

大府コミュニティ推進協議会



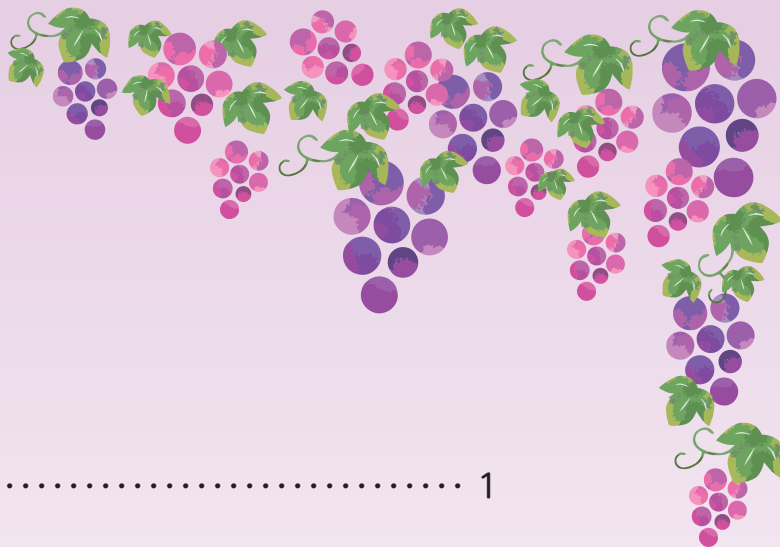
創立40周年記念誌

新たな時代へ

～共に歩み 共に創る 温もりを感じる地域～



大府コミュニティ推進協議会 創立40周年記念誌



Contents

会長あいさつ／大府市長祝辞	1
大府コミュニティ40年のあゆみと社会の動向	2
トピックス	4
コロナ禍における緑化推進事業	
オレンジガーデニングプロジェクト	
大府小・大東小の2学区によるコミュニティ運動会	
大府夏まつりへの参画	
全体活動／自治会活動の紹介	6
部会活動の紹介	
広報部会	7
家庭教育部会	8
環境部会	9
健康部会	10
文化福祉部会	11
運動会部会	12
組織図／年間の主な事業予定	13
40周年記念事業実行委員からのメッセージ	14
歴代会長／歴代役員等／40周年表彰団体・表彰者	16
編集後記	17

◆会長あいさつ



大府コミュニティ推進協議会
会長 櫻井 義道

昭和58年7月に大府コミュニティ推進協議会が設立され、本年度40周年を迎えることができました。大府コミュニティの区域内に住まわれている方々のご理解ご協力とともに、歴代の役員や協力団体のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

近年、大府コミュニティの区域内では大府駅周辺のまち並みが増えるとともに、マンションの建設が進んでいます。新旧住民との交流の促進や地域活動の担い手づくりなど慢性的な課題を抱える中、また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により活動が制限される中、皆さまのご協力により様々な取組を継続して展開することができています。創立40周年を迎えるにあたり、スローガンを「新たな時代へ～共に歩み共に創る 温もりを感じる地域」といたしました。平成から令和に時代が増えるとともに、個々の考え方は多様化していると感じています。新たな時代の地域活動には、良いところを残しながら、変えるところを見極めて、温もりを感じる地域をつくっていくことが求められていると考えています。

最後に40周年の節目を会長として迎えらることに感謝し、これからも多様な活動を前向きに取り組んでまいります。今後とも会員の皆さま方にはより一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◆大府市長祝辞



大府市長 岡村 秀人

このたび、大府コミュニティ推進協議会が創立40周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴協議会は、昭和58年の創立以来、環境美化、青少年健全育成、福祉、健康づくりなど幅広い分野において活動を展開されるとともに、近年ではオレンジガーデニングプロジェクトの推進により、本市の認知症施策の一翼を担っていただいております。目まぐるしく社会情勢が増える中、夏まつりやコミュニティ運動会など地域住民の交流の促進につながる事業も継続して行っていただいております。役員各位を始め、地域住民の郷土愛や熱意に敬意と感謝を表する次第です。

大府駅周辺におきましては、この10年の間に人間環境大学の開校やKURUTOおおぶのオープンなど、人の流れの増えるようになりました。本市といたしましても、第6次大府市総合計画で将来都市像を「いつまでも住み続けたいサステナブル健康都市」と定めて、「日本一元気な健康都市づくり」に取り組んでいるところです。貴協議会におかれましても、新たな時代に相応しい持続可能な地域活動が増えられ、より一層発展していくことを切に願っております。

結びに、貴協議会の役員を始め、地域の皆さま方のご健勝を祈念いたしまして、お祝いのごあいさついたします。

大府コミュニティ推進協議会 40年のあゆみと社会の動向《創立～平成17年》

大府コミュニティのあゆみ	昭58	大府コミュニティ推進協議会設立
	昭59	機関誌「ふれあい」創刊号発行
	昭61	大府コミュニティ推進協議会シンボルマーク決定
	昭62	大府駅開業100年記念ビックサマーフェスティバル
	昭62	石ヶ瀬コミュニティ発足により石ヶ瀬学区分離
	昭62	インディアカ教室開催
	昭63	第15回大府コミュニティ運動会開催
	平2	市制20周年記念防災訓練・親子ふれあい写生大会開催
	平3	東山コミュニティ発足により東山学区分離
	平5	創立10周年記念式典・記念事業実施
	平6	わかしゃち国体で空き缶看板を体育館入口に設置
	平8	「大府小学校区ネットワーク」開設
	平9	大府地区まちづくり計画策定
	平10	大府小学校区ネットワーク連絡会開催
	平11	グラウンドゴルフ大府地区子ども大会開催
	平12	東海警察署より感謝状を授受
	平13	第20回大府夏まつり開催
	平14	愛知県知事より感謝状を授受
	平15	創立20周年記念式典・記念事業を実施
	平16	オリンピック金メダリスト伊調馨を囲む会
	平17	「郷土の童話作家南古」講演会

大府市のあゆみ	昭58	県立大府東高校開校
	昭60	市制15周年
	昭61	第1回大府シティマラソン開催
	昭62	大府市民健康のつどい開催
	昭62	「健康づくり都市」を宣言
	昭63	住民情報システム稼働
	平元	東山小学校開校
	平2	市制20周年
	平3	桃山公園風車モニメント完成
	平5	豪州セント・ギルダ市と姉妹都市提携
	平7	石ヶ瀬児童老人福祉センター開館
	平8	大府南中学校開校
	平9	森岡公民館・長草保育園建替え
	平10	市営平地住宅建設
	平12	市制30周年・市役所庁舎移転
	平12	東海豪雨により甚大な被害
	平13	市役所開庁時間延長サービス開始
	平14	大府駅自由通路エレベーター供用開始
	平15	子どもステーション開館
	平16	二ツ池セレクトナ開館
	平17	発達支援センターおひさま開設

日本・世界のあゆみ	昭58	東京ディズニーランド開業
	昭59	グリコ・森永事件
	昭60	日航ジャンボ機123便御巣山に墜落
	昭61	男女雇用機会均等法施行
	昭62	国鉄分割民営化 JRRスタート
	昭63	瀬戸大橋開通
	平元	昭和天皇崩御
	平2	東西ドイツ統一
	平3	湾岸戦争勃発
	平4	バブル景気終結
	平5	細川連立内閣発足
	平7	阪神・淡路大震災
	平8	O157食中毒事件
	平9	消費税5%にアップ
	平11	地域振興券交付
	平12	介護保険制度開始
	平13	アメリカ同時多発テロ発生
	平14	W杯サッカー日韓共同開催
	平15	日本郵政公社設立
	平16	自衛隊イラク派遣
	平17	日本国際博覧会「愛・地球博」開催

大府コミュニティ推進協議会 40年のあゆみと社会の動向《平成18年～現在》

平18	平19	平21	平22	平23	平24	平25	平26	平28	平29	平29	令元	令元	令2	令2	令3	令3	令4	令5
木曽三川公園なばなの里研修会	緑化推進モデル地区に指定され事業を実施	大府小児童とパトロール隊対面式	「私の履歴書・教育現場からみる今昔」講演会	大東小学校植樹交流「はなもも植樹」	全国花のまちづくりコンクール入選	創立30周年記念式典・記念事業を実施	知多メディアス「まちほれワンワン」大東小放映	「スポーツ吹き矢体験」大府小、大東小の4～6年生対象	青少年健全育成の集い「避難所生活体験」実施	「愛知を知ろう」研修会 明治村等	認知症サポーター養成講座開催	機関誌「ふれあい」第10号発行	新型コロナウイルス感染拡大により多くの事業が中止	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じ、緑化推進事業実施	オレンジガーデニングプロジェクトの活動が市の認知症施策のリーフレットに掲載	健康プログラム「チーム対抗イベント」へ参加	夏まつり・運動会を3年ぶりに開催	創立40周年記念式典・記念事業を実施

平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平25	平26	平27	平28	平29	平30	平30	令元	令2	令2	令3	令4	令5
協働のまちづくり推進条例制定	中学校卒業までの医療費無料化開始	岩手県遠野市と災害時相互応援協定締結	市民活動センター開館	市制40周年「健康都市おおぶ」みんなで美しいまちをつくる条例施行	おおぶムービーチャンネル開局	大東小学校開校	ポートフィリップ市姉妹都市提携20周年	大府ばやし・小唄保存会創立35周年式典	おおぶ文化交流の杜「アローブ」開館	人間環境大学大府キャンパス開校	市長に岡村秀人氏が就任	全国初 大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例を制定	OB・Uオレンジリングモニメント設置	大府市健康にぎわいステーション「KURUTOおおぶ」オープン	水野紗希さんが大府市広報大使に就任 市公式イメージ曲完成	第6次大府市総合計画スタート	新型コロナウイルス感染症の流行	市政50周年PLUS1記念事業開催	大府警察署(仮称)誕生へ	鈴木政吉第3号バイオリンを展示

平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平25	平26	平27	平28	平29	平30	平30	令元	令元	令2	令3	令4	令4
障がい者自立支援法施行	能登半島沖地震・新潟県中越地震	世界同時不況・リーマンショック	米国バラク・オバマ大統領就任	高速道路無料化社会実験	東日本大震災発生	東京スカイツリー竣工	伊勢神宮式年遷宮	2020年夏季五輪 東京開催決定	御嶽山が噴火、登山者58人が死亡	選挙権が18歳に引き下げ	熊本地震で関連死が200人超	ドナルド・トランプ氏米大統領就任	「働き方改革」が社会スローガンに	西日本豪雨で死者200人超	消費税が10%に増税	5月1日令和時代に	中国武漢市で新型コロナウイルス猛威	岸田政権発足	成人年齢が20歳から18歳に引き下げ	北京五輪&パリンピック開幕

コロナ禍における緑化推進事業



新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和2年3月から全国の小中学校、高校などが臨時休校となりました。コミュニティの活動は予定していた事業を中止、縮小し、会議で集まることも自粛しました。併せて、コロナ禍における地域活動のあり方を検討した結果、大府駅東西のロータリー周辺などの花植えを最小の人数で行っていくこととしました。当日は、参加者にマスクの着用を呼びかけ、社会的距離を確保するなど感染症対策を講じたうえで作業を行いました。

コロナ禍前の活動の再開に向けて、環境部会が中心となって事業計画を立て、令和4年6月の作業には小学生の参加を呼びかけました。当日、約220人による花植えができ、地域住民の笑顔が戻ってきたことを実感しました。

オレンジガーデニングプロジェクト

あるご家族が認知症のお母さまを思って、大府市でもやってみようと始められた活動です。私たち大府コミュニティ文化福祉部会でもその活動と一緒にサポートしていこう！と決めて3年前からスタートしました。「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」という思いを共有し、いろんな場所にいろんな人の協力を得ながらオレンジ色の花を植えています。オレンジ色は認知症啓発のシンボルカラーです。参加できる人が集まって、仲良く楽しくまちの中にきれいなオレンジの花を咲かせよう！と、人と人とが優しい気持ちでつながっています。これからも親子や地域の老若男女が集って楽しく花を植えたり、アダプト制による水やりを通して連帯感をもって活動の輪を広げていきたいです。



大府小・大東小の2学区によるコミュニティ運動会



区域内の児童数の増加にともない、平成24年に大東小学校が開校しました。区域内に新たに移り住んできた方々への理解活動や少子高齢化が著しく進んでいる組への配慮が求められる中、2学区に分かれた運営を検討しました。まずは、世帯数を考慮し、ブロック割りを6ブロック制から5ブロック制へ再編しました。

2学区に分かれた後も大府小学校にて継続して開催しましたが、令和4年に3年ぶりに開催する時、初めて大東小学校にて行いました。開催場所の変更にともなう課題を整理し、役員が事前準備や駐車場の確保などの意見を出し合い、一体となって解決策を見出すことができました。親子で競技に参加する姿をみて、また子どもの歓声を聞いて、地域のつながりの重要性を感じました。

大府夏まつりへの参画

毎年8月に多くの来場者で賑わっている大府夏まつりは、商業者の高齢化や担い手不足の問題に直面しています。問題を解決するため、大府中学校の生徒や至学館大学の学生とともに、平成27年に開校した人間環境大学の学生の協力を得て開催しています。コミュニティは主催団体のひとつとして、役員が家族の理解を得て、また仕事との両立を工夫して時間をつくり運営に携わっています。

まつり当日は、大府駅前の道路に多くの露店が並んでいます。盆踊りやステージイベントも盛り上がっています。来場者の笑顔を見ると、事前準備の疲れを忘れてしまいますが、後片づけが残っています。来年の開催時に苦勞しないよう、後片づけを段取りよく終えた時の満足感が忘れられません。



全体活動

総会 [4月]



平成31年4月13日

4月の総会にて事業計画等承認をいただき、6つの部会が中心となった活動が始まります。近年は親子で参加できる取組を行うことで、集客力が高まる傾向にあります。コミュニティの活動を幅広く周知するためには「担い手づくり」が重要です。



大府公民館まつり [秋季]



平成28年10月1日

大府夏まつり [8月]



平成26年7月27日



令和4年8月6・7日



平成29年10月7日

自治会活動

青パト感謝の会 大府小・大東小にて開催



平成29年3月6日

平成20年に大府自治区の活動拠点が新築され、地域の皆さんが立ち寄りやすい場所になるよう努めてきました。コミュニティの活動とは密接に関係しています。組長を始め、地域の皆さんの協力のもと、強固な連携体制をつくり、時代に即した活動を継続していきます。

児童からのメッセージ

平成29年2月27日



認知症徘徊搜索模擬訓練



平成27年12月6日

自転車盗難防止キャンペーン



令和3年12月1日

防災ボランティア講座



令和4年6月28日

防災訓練



令和4年7月23日

広報部会は、部会員がコミュニティ活動へ積極的に参画しています。各部会主催のイベントや活動の記録・編集・作成を行い、住民の皆様へ広報誌「ふれあい」をお届けしています。昨年より写真を多く取り入れ、わかりやすく、温もりを感じる誌面構成を心がけています。広報誌を通じて、コミュニティ活動を広く住民の皆様へ知っていただき、この地域で共に歩み、共に創造していくことを目的として活動しています。

「ふれあい100号記念特集号」



写真を多く取り入れた誌面構成



家庭教育部会

地域の青少年健全育成を目指して、大府小学校、大東小学校の登校時のあいさつ運動、愛のパトロールを始め、青少年健全育成のつどい事業、公民館の行事に参加しています。また、ひまわり委員として、子どもたちの安心、安全を見守っています。

あいさつ運動



大府
小学校

令和4年9月1日



大東
小学校

令和2年10月30日

青少年健全育成のつどい



テーマ 防災食をつくろう

令和元年7月20日



テーマ 災害避難所について

令和3年8月21日

クイズ! まちほれワンワン 収録・放映

平成29年7月22日



大府
小学校

平成26年7月26日



大東
小学校

おもしろい大道芸人を見てみよう



平成30年7月21日

環境部会

大府駅周辺の花植え、ごみゼロ運動など環境美化活動を行っています。春と秋の花植えの作業では、季節の移り変わりを感じながら、子どもからおとなまで幅広い世代に参加していただいています。生活している地域の道路や川がきれいになると、心地よい気持ちになります。

大府駅周辺の緑化活動（春・秋）



令和2年6月21日



令和3年11月14日

ごみゼロ運動



平成29年5月28日

はなももの植樹（あいち健康の森公園）



平成29年12月3日

クリーン班として大府夏まつりへ参画



令和元年8月3・4日

大府公民館まつりにてごみの分別



平成29年10月7日



令和4年8月6・7日

健康部会

レクリエーションスポーツの大会を開催することで、地域住民の交流の促進につながることを願っています。当日は、参加者の笑顔を見て元気もらっています。また、運動会や公民館まつりでは部会員が知恵を出し合い、積極的に事業内容を提案しています。

グラウンドゴルフ大会



令和3年12月12日

ビーチボールバレー大会



平成31年3月3日

運動会 主に審判係として参画



平成27年10月25日

令和元年11月3日



公民館まつり 子どもギネス大会で笑顔いっぱい



平成29年10月7日

文化福祉部会

文化福祉部会では、大府夏まつりで地域の方や中学生ボランティアと協力して盆踊り講習会を行って祭りを盛り上げたり、認知症の啓発活動を積極的に行っています。様々な活動を通じて地域の方との交流を深め、活動の輪を多世代で楽しみながら広げています。

愛知を知らう研修会～明治村～



平成29年6月20日

ルミナス大府慰問



令和元年11月26日

愛厚ホーム慰問



令和元年12月4日

認知症サポーター養成講座



令和5年1月29日

公民館まつり



令和4年9月24・25日

大府夏まつり



令和元年8月3・4日

盆踊り講習会



令和5年7月17日

公民館まつり 花苗配布



令和4年9月24・25日

オレンジガーデニングプロジェクト



令和4年11月27日

運動会部会

コミ運動会は、小学生が中心となって出場して地域の大人と一緒に競技を楽しみます。子ども会の会員だけでなく、小学生ならだれでも参加できる仕組みをつくり、オープン参加競技を増やして、皆さんが気軽に参加できる運動会を目指しています。

初めて大東小学校で開催



玉入れ



親子で仲良く

令和4年11月6日

ブロック会議



各組が参加する種目と人数について、ブロック長と話し合っています

令和4年8月28日

大府小学校



じゃんけん列車

平成29年11月5日

大府小学校

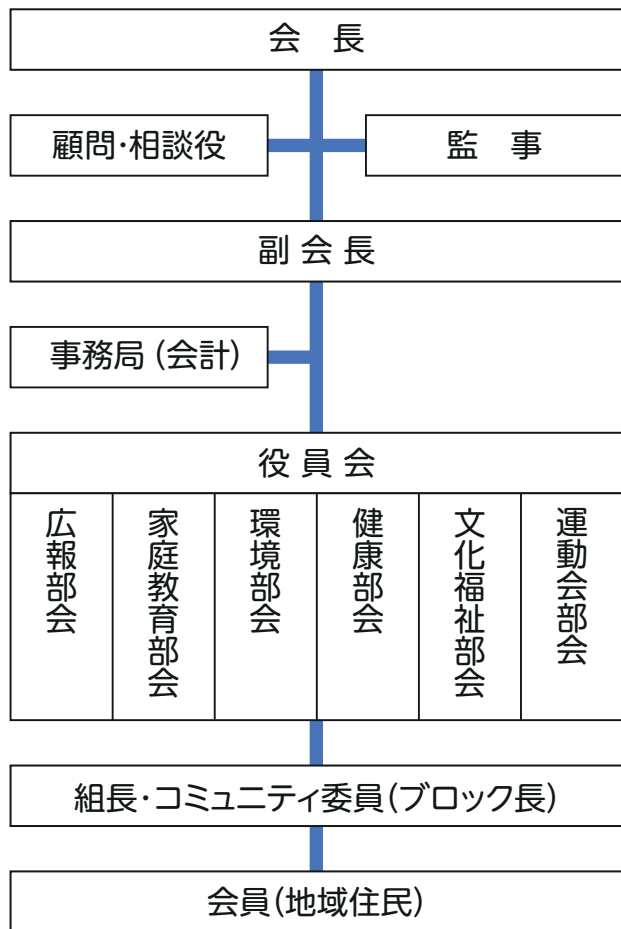


平成27年10月25日



役員が協力して退場門で賞品をお渡ししています

◆組織図



コミュニティのことを教えて!



- ❶ コミュニティってどんな団体のひとが活動しているの?
- ❷ ①組の役員や長寿会、婦人会、学校のPTAのひとなど関わっている団体がたくさんあるみたいだよ。
- ❸ コミュニティの役員って何をするのかしら? 活動に関わるにはどうしたらいいの?
- ❹ ①会長か事務局に連絡するといいよ。大府公民館に連絡すると教えてくれるよ。

[大府コミュニティ
推進協議会ウェブサイト]



◆年間の主な事業予定

通 年

おはようあいさつ運動
愛のパトロール

春

ビーチボールバレー大会
ごみゼロ運動
春の花植え
市内一斉あいさつ運動
グラウンドゴルフ大会

夏

盆踊り講習会
大府夏まつり
青少年健全のつどい
「ふれあい」発行

秋

公民館まつり
グラウンドゴルフ大会
運動会
秋の花植え
クリーン・アップ・ザ・ワールドin大府
世界アルツハイマー月間
オレンジの花の配布
市内一斉あいさつ運動
「ふれあい」発行

冬

認知症サポーター養成講座
大府公民館芸能祭
子ども会ドッジボール大会
「ふれあい」発行

◆40周年記念事業実行委員からのメッセージ



コミュニティの活動で
できる人脈は、私の
財産です

記念誌部会
鈴木 秀規



健康部会のイベントで
皆さんをお待ちして
います

記念誌部会
山縣 豊

プラス思考でコミュニ
ティ諸活動へお手伝い
させていただきます



記念誌部会
副会長 岩本 重美

変革期、色々な企画を
計画し、誰もが参画で
きる活動を目指します



事業部会
二宮 敏樹

コミュニティの活動で
市民の絆をつなぐお
手伝い。更にみんなで
盛り上げていきましょう



事業部会
小田 和幸

これからも楽しい
コミュニティ活動をやり
続けていきましょう



事業部会
知念 広秋

全世代が手を取り合い
大府市の新しい未来
を切り拓きましょう



事業部会
西村 修

これからも寄り添い
合える地域づくりを
お手伝いします



会計
加藤 恵子



ステキな方々と出会えた
コミュニティ活動をこれか
らも大切にしたいです

記念誌部会
稲葉 裕加里



仲間と共に、地域に
プラスとなるよう頑張り
たいと思います

記念誌部会
首藤 亮太

学ばせていただいてい
ることを子どもたちの
世代にも伝えます

式典部会
清水 博子



コミュニティ活動を通じ
て、地域の新たな未来
を一緒に創りましょう

式典部会
檜本 幸弘



皆さんが気軽に参加
できる活動を計画して
いきます

式典部会
濱口 寛之



コミュニティ活動に少し
でもお役に立てられる
よう頑張ります

式典部会
宮脇 信次

これからもコミュニティ活
動が皆さまの身近なも
のになるよう頑張ります

式典部会
山川 陽子



お互いの良い所を認め
合い、皆が笑顔で繋
がっていきたいです

式典部会
副会長 山崎 千晶



活動を通して、皆さんと
共に成長できたことに
感謝しています

事務局
金子 寿恵



地域の特長を生かし、
温もりあるコミュニティ
活動を推進していきます

実行委員長
会長 櫻井 義道

◆歴代会長

初代	鷹羽 益一	昭和58年7月～
第2代	祖父江 利多郎	昭和61年4月～
第3代	鷹羽 又夫	昭和62年4月～
第4代	犬塚 久夫	平成2年4月～
第5代	山田 徳男	平成6年4月～
第6代	加藤 金松	平成9年4月～

第7代	鷹羽 秀信	平成12年4月～
第8代	鷹羽 専八	平成16年4月～
第9代	齊藤 重子	平成17年4月～
第10代	深谷 貢	平成19年4月～
第11代	櫻井 義道	平成31年4月～

◆歴代役員等(平成26年度～令和5年度)

年度	会長	副会長	相談役	監事	広報	家庭教育	環境	健康	文化福祉	運動会
平成26年度	深谷 貢	田中秀卓 鈴木 誠 伊藤政昭 山岡 貴		鷹羽秀信 齋藤重子	藤田 守	井村精介	犬塚芳克	鈴木義広	山崎千晶	
平成27年度	深谷 貢	田中秀卓		鷹羽秀信 齋藤重子	藤田 守	井村精介	犬塚芳克	深谷 貢	山崎千晶	
平成28年度	深谷 貢	田中秀卓 犬塚芳克 伊藤政昭 山崎千晶 鷹羽文男 櫻井義道		鷹羽秀信 齋藤重子	藤田 守	井村精介	櫻井義道	深谷 貢	山崎千晶	
平成29年度	深谷 貢	田中秀卓 犬塚芳克 伊藤政昭 山崎千晶 鷹羽文男 櫻井義道		鷹羽秀信 齋藤重子	深谷 貢	深谷 豊	犬塚芳克	宮川俊介	山崎千晶	
平成30年度	深谷 貢	田中秀卓 山崎千晶 伊藤政昭 櫻井義道 鷹羽文男		鷹羽秀信 稲垣 弘	深谷 貢	深谷 豊	犬塚芳克	宮川俊介	水野朝夫	
令和元年度	櫻井義道	田中秀卓 鷹羽文男 伊藤政昭 山崎千晶	深谷 貢	鷹羽秀信 稲垣 弘	深谷 貢	深谷 豊	野村尚史	宮川俊介	山崎千晶	藤中智徳
令和2年度	櫻井義道	伊藤政昭 山崎千晶 鷹羽文男		鷹羽秀信 深谷 貢	武陵良介	伴 初美	野村尚史	岩本重美	山崎千晶	藤中智徳
令和3年度	櫻井義道	鷹羽文男 岩本重美 山崎千晶	伊藤政昭	鷹羽秀信 深谷 貢	岩本重美	伴 初美	野村尚史	小久保雅晴	山崎千晶	藤中智徳
令和4年度	櫻井義道	鷹羽文男 岩本重美 山崎千晶	伊藤政昭	鷹羽秀信 深谷 貢	武陵良介	伴 初美	野村尚史	小久保雅晴	山崎千晶	藤中智徳
令和5年度	櫻井義道	鷹羽文男 岩本重美 山崎千晶 野村尚史 藤中智徳	伊藤政昭	鷹羽秀信 深谷 貢	首藤亮太	伴 初美	濱口寛之	小久保雅晴	山崎千晶	藤中智徳

◆40周年表彰団体・表彰者(順不同)

I 団体(18団体)

大府自治区、横根自治区、大府婦人会、大府商工会議所女性会、大府長寿会、大府学区子ども会、大東学区子ども会、大府市立大府小学校PTA、大府市立大東小学校PTA、大府市立大府中学校PTA、大府商工会議所大府支部、大府地区民生児童委員会、大府地区とうちゃんソフトボールクラブ、大府市消防団大府分団、大府市スポーツ少年団、保護司会、更生保護女性会、大府市文化協会

II 賛助会員(6社)

あいち知多農業協同組合 大府支店、オオブユニティ株式会社、株式会社 豊田自動織機 大府工場、株式会社 花井組、株式会社 三菱UFJ銀行 大府支店、三和観光株式会社

III 個人(40人)

櫻井義道、鷹羽文男、岩本重美、山崎千晶、野村尚史、山本正清、深谷 貢、鷹羽秀信、伊藤政昭、深谷 豊、近藤由美子、稲垣一昌、柴田 学、近藤峰生、伴 初美、田中秀卓、小久保雅晴、知念広秋、鈴木秀規、川口美代、山縣 豊、伊藤頼一、檜本幸弘、足立孝生、阿垣辰夫、山口みや子、鈴木惇子、河村勝正、前原健太郎、寺島清治、近藤重基、佐野 光、浅田 稔、寺嶋明子、山田進二、三ツ矢靖子、成田武文、鈴木ふさ江、宮脇信次、藤中智徳

◆編集後記



令和5年1月に40周年記念事業実行委員会を設立し、記念式典、記念事業の準備や記念誌の制作を進めてきました。記念誌の編纂にあたり、実行委員会や役員会にて、コミュニティの活動で求められていることや今後目指すべき方向性を話し合い、その思いをスローガンで表現することになりました。スローガンの候補を記念誌部会から複数案を提案し、役員会で5つの案を選定した後、令和5年度総会の出席者による投票によって決定しました。今後、地域住民の皆さんのご理解ご協力により「新たな時代へ～共に歩み 共に創る 温もりを感じる地域～」のスローガンに込められた思いが具現化され、次の50周年に向けて、大府コミュニティ推進協議会がより一層発展していくことを願い、巻末のことばといたします。



【記念誌部会メンバー】（左から）山縣 豊、鈴木 秀規、岩本 重美、首藤 亮太、稲葉 裕加里

スローガンの素案づくり



〈表紙／裏表紙の写真〉大府市提供



桃山公園 桜と風車



大倉公園茅葺門

大府コミュニティ推進協議会創立40周年記念誌

発行 大府コミュニティ推進協議会

発行日 令和5年11月25日